

平成27年度 広島県ものづくりパートナーシップ支援事業募集要領

1 事業の目的

近年の発注ニーズは納期短縮及びコスト削減を目的とした部品のアセンブリ化が進んでいるため、アセンブリを構成する各部品の製造・加工能力を有する企業間連携による受注体制を構築することにより受注機会の逸失を防ぎ、受注案件の高付加価値化及び販路の拡大を促進することにより県内下請企業の安定的発展を図るものです。

2 事業の内容

(1) 事業の対象者

広島県内に製造拠点を有する複数（5社以上）の下請中小企業（主として機械金属、樹脂、電気機械製造業）で構成されるグループで共同受注又は新製品開発体制の構築による販路の拡大を図り、将来的に起業化を目指す企業グループを対象とします。

※申請者はグループの代表企業とし、当該連携事業の参加企業は連名による同意書が必要です。

(2) 支援事業の内容

①展示会出展（参加必須）

財団が指定・準備する展示会（以下「特定展示会」という。）の小間を提供します。

○指定展示会 名称 第19回機械要素技術展（M-Tech）

開催期間 平成27年6月24日（水）～6月26日（金）

開催場所 東京ビッグサイト（小間面積約3m×6m/グループ×4グループ）

出展対象 金属・樹脂・電機部品・治工具及び製造技術

○参加費用 基本小間料・装飾費及び基本備品類は財団が負担し、その他追加工事・装飾等の経費は出展者が負担。

※1 広報資料として共通パンフレットを作成するため、所定様式によるグループ情報（企業情報、生産品、保有設備等）の提供が必要です。

※2 面談企業一覧表の提出及び開催直後及び概ね半年毎1年間の状況（成果）報告書の提出が必要です。

②助成金（前記特定展示会出展グループに限ります。）

原則としていずれの経費も見積書・納品書・請求書・支払いの事実を証する金融機関の振込依頼書等が証票として必要となります。

ア 旅 費 国内先進事例視察及び構成員発掘に要する旅費

助成限度額：50万円/グループ（助成率 1/1）

※1 助成対象出張者全員の出張報告書が必要です。

※2 金額は原則として申請者（グループ代表）の規定に準じます。

※3 国内先進事例視察に係る旅費は、原則全構成企業参加によるもののみ助成の対象とします。

イ 広告・宣伝費

ポスター、パネル、動画、ロゴ作成及びグループパンフレット作成等

助成限度額：50万円/グループ（助成率 1/1）

※グループ内企業間の取引（発注）は対象外です。2者以上の見積もり合わせが必要です。

ウ 共同オフィス設置費

グループ構成員で活用する共同オフィス借上料

○助成限度額：初年度 助成率 1/1 年額上限60万円

翌年度 助成率 2/3 年額上限40万円

翌々年度 助成率 1/2 年額上限30万円

※1 対象地域は関東圏に限ります。敷金、礼金、共益費、通信費及びその他の経常経費は除きます。

※2 助成対象期間の利用状況報告書が必要です。

(3) 助成対象期間

交付決定が行われた日～平成28年2月29日（月）の期間に支払行為がされたもの。

※ただし、2-(2)-ウの共同オフィス借上料は3月末日までの確定費用を対象とします。

3 実績報告書提出期限

事業完了後1ヶ月以内又は平成28年3月10日のいずれか早い日

4 募集グループ数

平成27年度は、4グループを予定しています。

5 募集期間

平成27年3月3日（火）～3月24日（火）

6 申請方法

所定の申請書を下記問い合わせ先に郵送又は持参してください。

申請書類は、ひろしま産業振興機構ホームページからダウンロードできます。

※ひろしま産業振興機構ホームページ：<http://www.hiwave.or.jp>

※申請時に必要な書類

- ・特定展示会出展申請書（正副各1部）
- ・助成金交付申請書及び合意書（正副各1部）
- ・グループ構成員の商業登記簿謄本（正副各1部）
- ・グループ構成員の会社概要（パンフレット等各2部）
- ・助成金に旅費が含まれる場合はグループ代表企業の旅費規程（副本2部）
- ・助成金に事務費が含まれる場合は見積書又は契約書（副本各2部）

7 申請事業の採否

採否の結果は個別に通知すると共に、採択された場合は当財団のホームページで公表します。

※審査結果の詳細はお答えできません。また、申請書類は返却しません。

【問い合わせ先】 公益財団法人ひろしま産業振興機構 販路開拓支援担当 原, 小林
〒730-0052 広島市中区千田町 3-7-47 広島県情報プラザ 3F
Mail: hanro@hiwave.or.jp ☎: 082-240-7704